

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒101-0065東京都  
千代田区神田2-4-1  
東方学会ビル3階  
電話03(3234)4700  
Fax03(3234)4703

日本中国友好協会  
札幌支部編集  
電話011(814)8658  
Fax011(814)8658

## 13年ぶりの劉連仁墓参を実現

第4回劉連仁墓参・中国の旅は、10月11日千歳を出発し、仁川経由で青島に到着。12日に劉連仁さんの墓参とご子息の劉煥新さん家族と交流しました。また、世界遺産の泰山登頂や孔子廟や孔府、孔林も見学。青島ビール博物館見学と試飲などとして、15日に帰国しました。今回の旅の中で、3人の方が日中友好協会に入会しました。

昨年4月、劉連仁生誕百年 北海道からツアーを組んで墓前祭が行われましたが、の墓参は13年ぶり4回目です。



参加者は、函館、小樽、札幌、苫小牧、帯広、新篠津、さいたま市から。児童文学者の加藤多一さんと森越智子さんも参加し、20人のツアーでした。北大大学院の留学生呂若萌さんは、12日のみ現地参加。北大の吉田先生は学会の都合で1日早く東京に戻りました。11日、青島に着いて、すぐ五・四運動公園や音楽公園の聶耳（ニエアル）像などを見学しました。12日、青島のホテルを出て、劉連仁さんの故郷草泊村まで高速道路を走

り、墓前に花輪を捧げ、劉連仁さんの御墓に合掌してお参りしました。ご子息の劉煥新さんのご挨拶を受け、記念撮影をしました。まわりには薄紫の朝顔が咲いていました。その後、すぐそばの記念碑をめぐり、劉連仁さんの故居を訪ねました。



趙玉蘭さん(中)、太田垣さん(左) 鳴谷さん(右)後、利さんと煥新さん

連仁さんの奥さん趙玉蘭さん(92歳)もお元気に訪問団を出迎えてくれました。隣の劉連仁記念館を見学。昨年訪問時よりも、玄関構えがきれいに整備されていました。

日本から帰国当時のニュース映像などを視聴したり、この間の日本政府を相手にした裁判闘争の資料や強制連行の資料、日本の支援者との交流の資料などの数々が展示され、劉煥新さんが説明をしてくれました。

### 高密市のレストランで 昼食・交流会

バスで高密市のレストランに移動し、25人ほどが一堂に会することが出来る電動円形テーブルに着き、昼食・交流会が行われました。

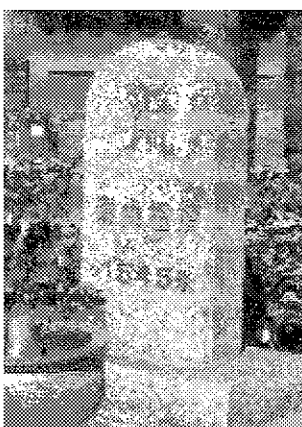
訪問団の鳴谷節夫団長が挨拶。北海道から持参したお土産を、苫小牧の河野絃さんと新篠津の高橋至さんから劉煥新さんに贈呈。参加者と参加できなかった方から送金された分も含めてご供花料を86歳で参加され



た函館の太田垣成子さんから煥新さんに贈呈しました。北大法学部大学院の吉田邦彦教授の乾杯の音頭で昼食・交流会を始めました。

交流会の通訳はガイドの張さんと現地参加の呂さんが務めてくれ、参加者全員が発言し、劉煥新さんとお孫さんの劉利さんも挨拶されました。

副団長を務めた帯広の坂本武三さんの音頭で閉会の乾杯をして、有意義な交流会を終了しました。泰山(1545メートル



の山)はロープウェイを利用したが、最上部の寺までは急な階段を登らなければならなりません。孔子廟、孔子の子孫が住んでいた孔府や孔子一族の墓がある孔林を見学。孔林は、非常に広いので専用の電動観覧車で回りました。孔子の墓の前の大きな墓碑は、文革時に破壊されたが、修復されていました。

# 年末募金と会員拡大に ご協力をお願いします

日本中国友好協会札幌支部理事長 斎藤康治

秋も深まり降雪の知らせもあるこの頃です。会員・準会員の皆様、協会の活動にご協力を戴いてくださる皆様、如何にお過ごしでしょうか。

今年には御嶽山の噴火、広島市の豪雨による土石流で多大な犠牲者を出した大災害、その他の地方でも豪雨や強風による犠牲者が出るなど、最悪の一年となりま

安倍内閣は憲法無視の集団的自衛権の行使容認の閣議決定、沖縄の米軍基地拡大を強行して、侵略戦争の反省と真摯な外交交渉によつて、中国との関係改善をするという意志も行動も見えませんが、

部や経済界の代表が訪中し、中国指導部と会談するなど、関係改善の動きも出ています。

を原点として活動して、友好話が協会は、両国の冷静な話し合い、外交交渉による問題の解決を求め、

札幌支部は、日本中国友好協会

理事会の定例化による活動の強化に努めてきました。

太極拳サークル、中国語教室の継続運営、中国人殉難者慰霊祭の継続発展、劉連仁生誕百一年記念生還碑参観ツアー（視覚障害者九条の会）で影浦事務局次長が劉さんをモデルにした映画に渥見清さんが主役を務めたことなどを説明。劉連仁墓参りと青島・泰山などの歴史の旅などで成果をあげてきました。

では、会員の強化発展などでの退会が会員拡大を上回っており、この状態を打開していくには各種の行事や学習会などでの会員拡大、財政基盤の強化が必要と見えます。

況の年末ですが、年末募金のご協力をお願いする次第であります。

一、日中友好協会の活動と組織強化のため、年末募金にご協力を、お申し込みし、募金は一口千円とし、何口かを費・準会費と合わせて



武冬教授による太極拳講習会

## 武冬教授による 太極拳講習会

太極拳サークルは、10月19日（日）、市民活動プラザ星園において、中国北京体育大学の武冬教授（武術七段）を講師に、太極拳講習会を開きました。全道の日中友好協会の各支部などから67名が参加しました。詳しくは次号で。

お寄せ戴ければ幸いです。

一、会員・準会員（日中友好新聞読者）、「季刊中国誌読者」になつていただける方をご紹介下さい。（11月4日記）

## 「組織財政特別強化期間」

8月15日付の日中友好新聞で、会員・準会員1,200人の拡大と財政改善のための「緊急募金」に取り組む訴えが行われました。札幌支部としてもこれに応え、会員・準会員（日中友好新聞読者）の拡大に取り組んでいます。会員も増え始めています。

会費・準会費の納入に合わせて「緊急募金」が寄せられています。

御芳名を紹介し御礼とします。

前回紹介以降分  
旗手繁雄、林次郎、稲津拓郎、斉藤啓治、佐藤民枝、黒澤薫・百合子、中村嘉夫、大崎功雄、吉江靖一、菅野安洋、菊池三郎、三木毅、生駒正尚、岡武彦

敬称略

## 尖閣問題

～平和的解決を～

日中友好協会のブックレット  
1冊 583円

支部のあります。ぜひ、申し込んでください。電話 011-814-8658

日中友好協会のカレンダー

中国悠々の旅  
1本1,200円

会員・準会員の皆様1本の普及にご協力を！  
ゆーメールでお送りします。  
送料支部負担  
申し込み電話 011-814-8658

日本中国友好協会北海道支部連合会も協賛団体なっています。  
集団的自衛権「閣議決定」撤回を求める

## 全道集会

とき 11月20日（木）午後6時開場 6時30分開会  
ところ 札幌市民ホール（札幌市中央区北1西1）  
次第 「乱拍子」による勇壮な太鼓「ケンカ囃し」  
「憲法をめぐる動き・運動の流れ」神保大地弁護士  
道民の報告「憲法九条を守る運動・今後の決意」  
11月24日中央集会参加者の激励 多数参加を